

2009年度 ミクロ経済学中級b 第1回演習解答

グレーヴァ香子担当クラス

1. 任意の $z, z' \in A + B$ 、任意の $\alpha \in [0, 1]$ について $\alpha z + (1 - \alpha)z'$ が $A + B$ に属することを示せばよい。

$z, z' \in A + B$ より、 $a, a' \in A$ 、 $b, b' \in B$ が存在して、 $z = a + b$ 、 $z' = a' + b'$ である。これらを使って $\alpha z + (1 - \alpha)z'$ を書き換えると、

$$\begin{aligned}\alpha z + (1 - \alpha)z' &= \alpha(a + b) + (1 - \alpha)(a' + b') \\ &= (\alpha a + (1 - \alpha)a') + (\alpha b + (1 - \alpha)b')\end{aligned}$$

A, B が凸であることから、 $\alpha a + (1 - \alpha)a' \in A$ 、 $\alpha b + (1 - \alpha)b' \in B$ が成立するので、 $a^* = \alpha a + (1 - \alpha)a' \in A$ 、 $b^* = \alpha b + (1 - \alpha)b' \in B$ が存在して $\alpha z + (1 - \alpha)z' = a^* + b^*$ と表せたことになる。従って $\alpha z + (1 - \alpha)z'$ は $A + B$ に属する。□

2. 任意の $y, y' \in \{x \in X \mid f(x) > u\}$ と、任意の実数 $\alpha \in [0, 1]$ を取る。

f の quasi-concavity から $f(\alpha y + (1 - \alpha)y') \geq \min\{f(y), f(y')\}$ である。ここで、 $f(y) > u$ かつ $f(y') > u$ であるから、 $\min\{f(y), f(y')\} > u$ が成り立ち、凸結合 $\alpha y + (1 - \alpha)y'$ も集合 $\{x \in X \mid f(x) > u\}$ に属することがわかる。□